

掛軸

字句例	
「喫茶去」	「松風」
「好日」	「瑞雲」

佐藤朴堂師 (桐箱)
各単価 ¥100,000
大徳寺派 福聚院 (滋賀県 大津市)



品番: 87-1
品名: 軸横物「○無尽蔵」(むじんぞう)
「○円相」(えんそう)
佐藤朴堂師 (桐箱)
寸法/単価 (mm) H1150×W680 ¥100,000

むじんぞう (円相) ○



品番: 87-2①
品名: 掛軸「閑坐聽松風」
(かんざしてしょうふうをきく)
福本積應作 (桐箱)
寸法/単価 (mm) H1400×W350 ¥98,000

① かんざしてしょうふうをきく



品番: 87-2②
品名: 掛軸「紅炉一点雪」
(こうろいってんのゆき)
福本積應作 (桐箱)
寸法/単価 (mm) H1400×W350 ¥98,000

② こうろいってんのゆき



品番: 87-3
品名: 掛軸「日々是好日」
(にちにちこれこうにち)
小林太玄作 (桐箱)
寸法/単価 (mm) H1400×W350 ¥138,000

にちにちこれこうにち

全ての徳を円満している静寂なる無の境涯を示す茶掛として尊重される

心閑かに坐り、松風の音(茶釜の煮え音)を、「心の耳」、肚(はら)でよく味わってしみじみと聴き、「天地の鳴佩」、すなわち宇宙の大生命の息吹きを聴き、それと合一する境に遊ぶ

私たちの命を暖炉の上に舞い落ちる一片の雪にたとえ、長い宇宙の時間から見れば、まことにはかない一瞬の存在が、実は他の何物にもかえがたい、尊い、尊い存在である

「来る日も来る日も毎日が人生最良の日だ」悲しみや苦しみの多いのが人生であるが、悟りをつきぬけた上での自然法爾(じねんほうに)の高い境涯からの無心な発露



品番: 86-22 ①
品名: 三本組矢筈 (スチール製)
単価 ¥5,800



品番: 86-22 ②
品名: 黒竹軸掛 (矢筈)
寸法/単価 (mm) 1000×φ12(30本入) ¥3,000



品番: 87-4 ①
品名: 更棚 玄々斎好写 (写真の品)
中村宗悦作
寸法/価格 (mm) H550×W300 ¥48,000

品番: 87-4 ②
品名: 赤絵水指 唐子太仙窯 (桐箱)
単価 ¥93,000



品番: 87-7 ①
品名: 丸卓 桐生地 利休好写
幸斎作
単価 ¥45,000

品番: 87-7 ②
品名: 古瀬戸水指 上加藤藤山作 (桐箱)
寸法/価格 (mm) H450×W330φ ¥43,000



品番: 87-9 ①
品名: 杉角蛤板 (化粧箱)
寸法/価格 (mm) 410×290×(厚み)10 ¥18,000

品番: 87-9 ②
品名: 三枚組敷板 真塗 (矢筈・丸蛤・角蛤) 宗悦
寸法/価格 (mm) (丸)315φ×(厚み)10 ¥48,000
(角)410φ×290×(厚み)10 ¥48,000